

取扱説明書

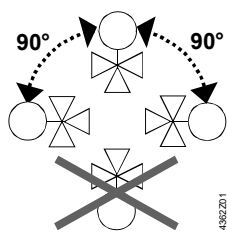
バルブアクチュエーター

SKD32...
SKD82...
SKD62...
SKD60

廃棄の場合は産業廃棄物で！



取付位置



感電注意！



高温注意！



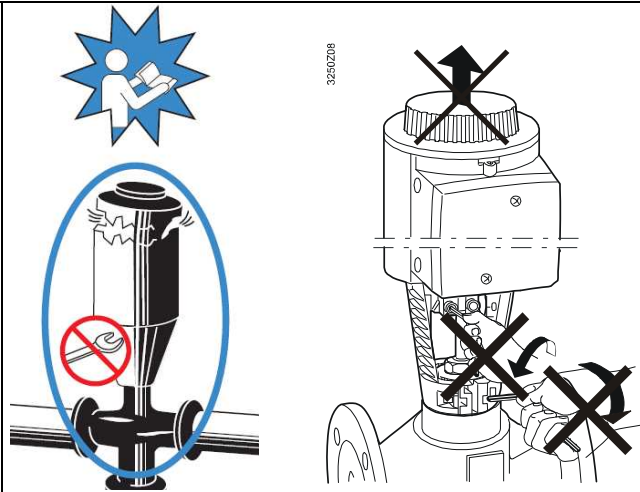
警告（ヘッド部破損時の注意）

ウォーターハンマー等の衝撃でアクチュエーターヘッド部に亀裂が入って破損した場合：

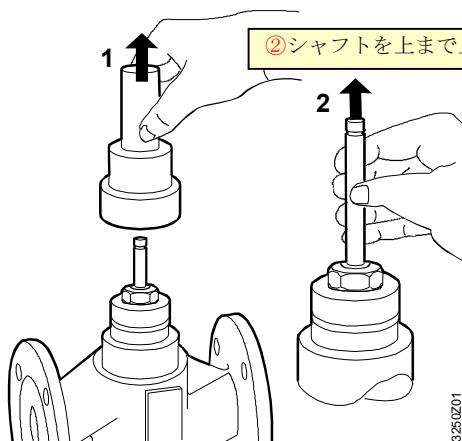
以下を守らないと思わぬケガの恐れがあります。

- ・ヘッド部が破損した場合、絶対に触らないこと。
- ・アクチュエーターを単独でバルブから外さないこと。
- ・アクチュエーターとバルブを一体で外すこと。

バルブも同時に交換し、本取扱説明書に従いアクチュエーターを正しく組込んでください。



1

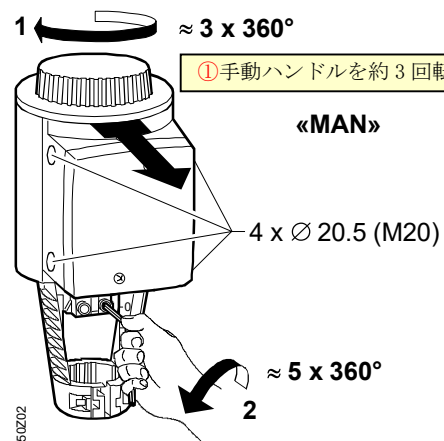


①バルブシャフトの保護キャップを外す

②シャフトを上まで上げる

3250201

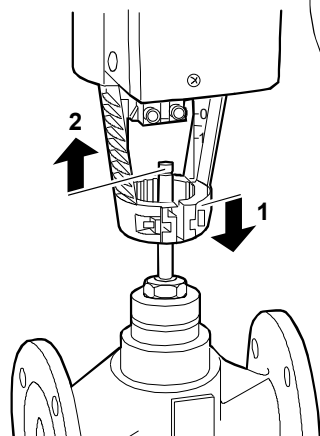
2



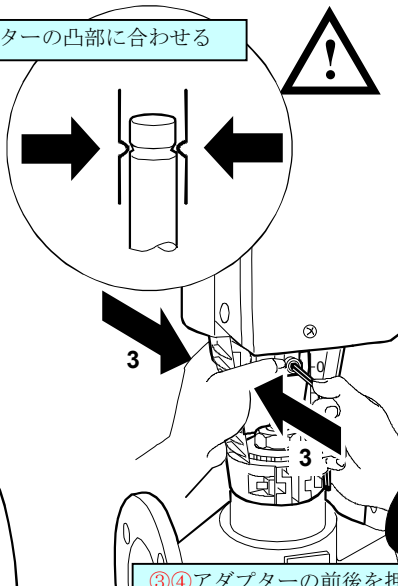
②アダプターの六角ビス 5M x2 本を約 5 回転左に回し緩める

3

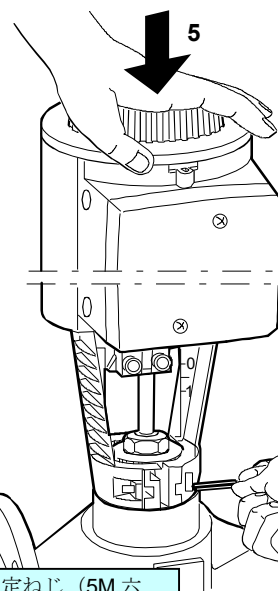
②バルブシャフトの溝をアダプターの凸部に合わせる



①アクチュエーターをバルブボンネットの乗せる

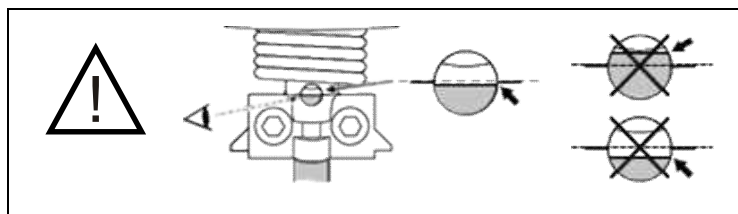


③④アダプターの前後を押さえながら固定ねじ（5M 六角ビス）2本でシャフトを固定する
この際、アダプターとバルブシャフト先端位置を、ノズキ穴から目視確認する（下図参照）



⑤アクチュエーターヘッドを下に推しバルブボンネットに密着させる

⑥アクチュエーターをボンネットに固定し（5M 六角ビス）取付け完了



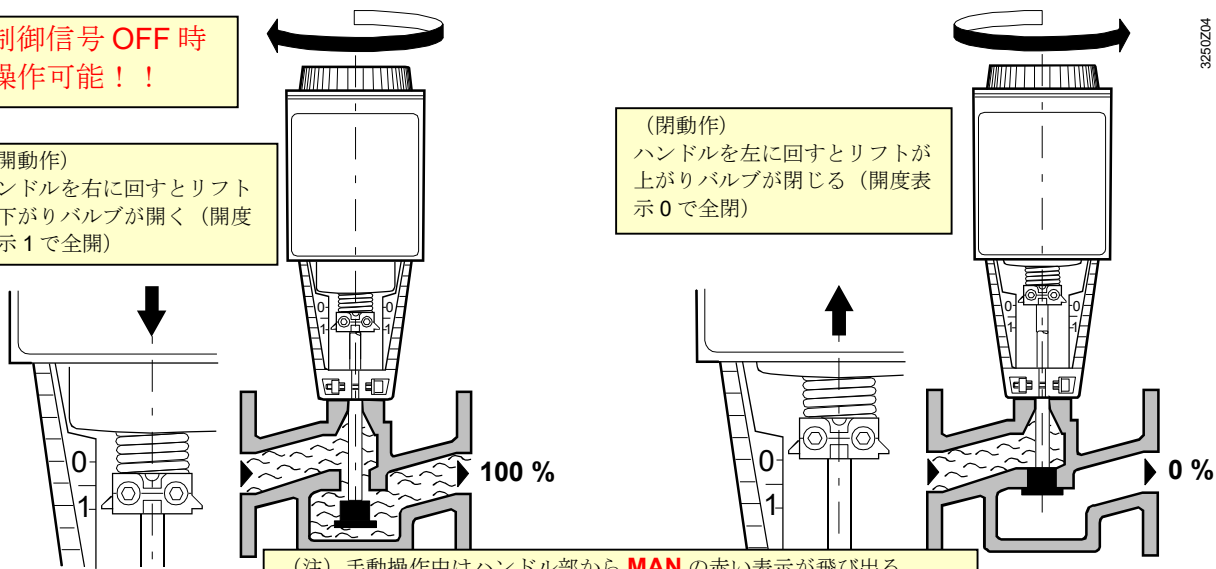
「手動」



制御信号 OFF 時
操作可能！！

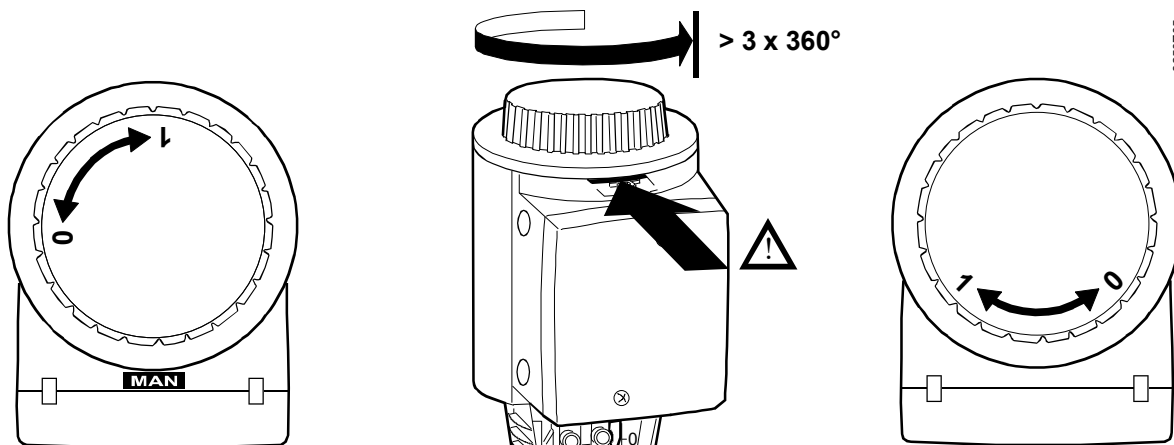
(開動作)
ハンドルを右に回すとリフト
が下がりバルブが開く (開度
表示 1 で全開)

(閉動作)
ハンドルを左に回すとリフトが
上がりバルブが閉じる (開度表
示 0 で全閉)



3250204

自動



3250205

「MAN」

①MAN の赤い表示が出る場合は、②により表
示を引っ込める

「AUTO」

②MAN の赤い表示が引っ込むまでハンドルを左
に回す (AUTO ポジションになる)

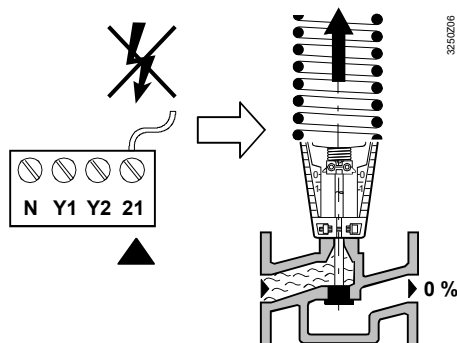
「AUTO」

③自動制御
(全閉～全開)

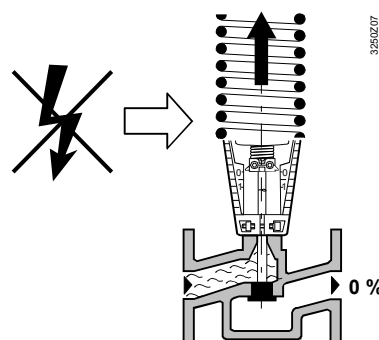
＜スプリングリターン機能付き＞ 下記型式は電源断時、スプリングで全閉となります。

SKD32.21 / SKD32.51 / SKD 82.51 (2 位置式)

SKD62(..U,..UA) (比例式)



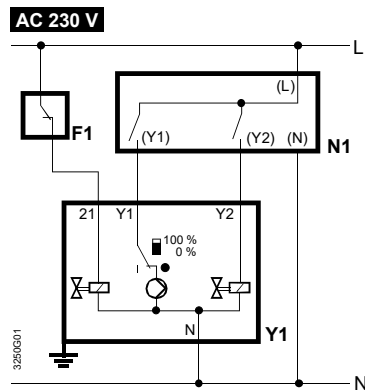
3250206



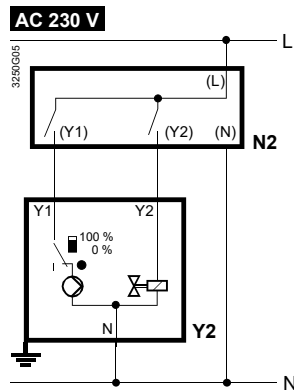
3250207

＜配線例＞

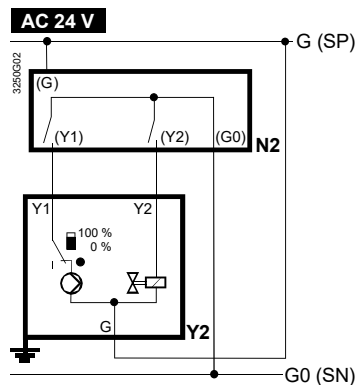
SKD32.21 / SKD32.51 (SPR 付き)



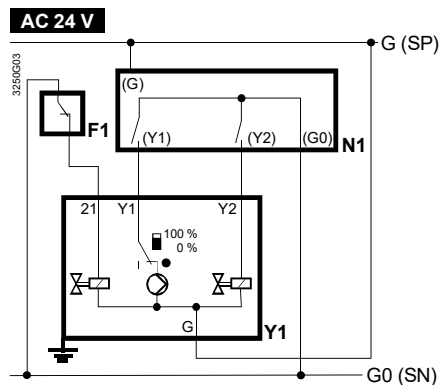
SKD32.50



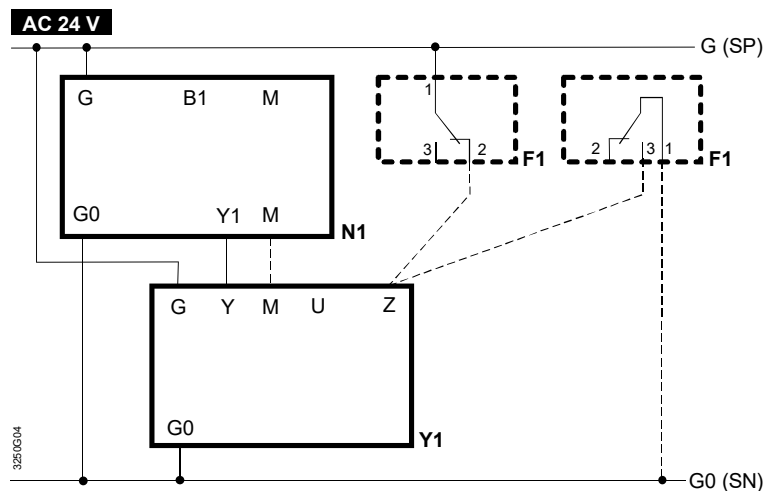
SKD82.50 (..U)



SKD82.51 (..U) (SPR 付き)



SKD62(..U,..UA) (SPR 付き) / SKD60



(注) SPR : スプリングリターン

凡例 : 端子、周辺機器

F1	N...	Y...	L	N	G	G0 (=M)	Y1	Y2	Z1	U	Z
温度リミッター	調節器	アクチュエーター	相電圧	ニュートラル	システムポテンシャル	システムニュートラル	制御信号 (開)	制御信号 (閉)	スプリングリターン機能	開度指示	強制入力



アーチバック株式会社

URL: www.archvac.co.jp/

本社 〒211-0012

神奈川県川崎市中原区中丸子 174 番地 平山ファインテクノ 2 階

TEL:044-455-9111 (代) FAX:044-455-1050

札幌営業所 〒060-0005

札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23

北海道通信ビル 3 階

TEL:011-200-9588 FAX:011-200-9212

2025-04 版

記載内容はお断り無く変更する場合があります。